

ふれあいの地区 ほのぼのの田園地区



今町田園地区の住民自らが、地域活動を展開していくことにより地域課題を解決して、目指す将来像を達成し、さらに地域の振興を図っていくための指針として、ここに『今町田園地区まちづくり計画』を策定します。

基本理念

**みんなが手をつなぎ、地域を愛し、
夢ある未来を創る今町田園地区にしたい。**

1. 子どもたちは地域の宝、おじいちゃん、おばあちゃんは地域の先生、習って育てて、みんなで守る、そんな^{まち}地区になりたい。
2. 声かけ合って、みんなで守る自主防災・防犯宣言地区にしたい。
3. ^{まち}地区の歴史と文化、農業をみんなで共有し、継承したい。
4. みんなの「ちから」で交通手段を整え、安心して楽しく暮らせる^{まち}地区にしたい。



地域の課題

1. この地区の誇りである豊かな自然が荒廃してしまいかねない。
2. 地域の歴史や伝統文化、行事が衰退・風化してしまいかねない。
3. 地域内の人々を結んでいた行事やつながりの場がなくなってしまいかねない。
4. みんなで役割を分かち合っていかなければ、地域の行事は^{すた}廃れ、心を交わすような機会は失われてしまいかねない。
5. 地域の交通の利便性が悪くなることで、人が減り、地域の存在そのものも危うくなってしまいかねない。
6. お互いに見守り、支え合ってきた生活が崩れ、住み心地の悪い地区になりかねない。



目指す将来像

1. 白鳥が来るような恵まれた自然を楽しむような豊かな生活ができる^{まち}地区。
2. 自然の素材を生かした若者の^{にぎ}賑わいの場やお年寄りの憩いの場などが整備された魅力的な^{まち}地区。
3. 地域の資源を生かした^{まち}粋な取り組みが行われている^{まち}地区。
4. 地域の伝統文化や行事が守られ、あるいは復活し、後世に受け継がれていく^{まち}地区。
5. 地域の活動団体が元気を出し、リーダーが育成されていく^{まち}地区。
6. つなぐりを強め、この地区ならではの工夫を凝らした安心・安全な暮らしができる^{まち}地区。
7. 昔からの顔なじみに囲まれた気安さに加えて、新たに地区に来た人もすぐその輪に入れるような居心地の良い^{まち}地区。



8. 大らかで協調性がある地域特性が生かされ、お年寄りが温かい^{まち}まなざしに包まれて、安心して暮らしていける^{まち}地区。
9. だれもがこの地域を愛し、地域の良さを味わい、地域外からも来てみたくなるような魅力的な^{まち}地区。

事業の提案

次に挙げる事業は、地域の特長をさらに伸ばす事業、あるいは地域の課題を解決し、目指す将来像に導くための事業として、コミュニティ設立準備会において検討したものです。

実際に取り組む事業については、今後正式に発足する今町田園地区コミュニティにおいて、この事業提案を一つの参考にして、さらに検討されていくことになります。

つながり交流事業

- 田園地区トライウォーク&収穫祭
- 桜の植樹、観桜会
- 納涼大会、盆踊り
- 収穫祭、いも煮会
- 高齢者の軽運動教室（コミュニティワゴンを利用）



やすらぎ空間づくり事業

- 休耕田を活用してのやすらぎの場づくり
- ウォーキングロードの整備
- フラワーロードの整備
- 休耕田を利用した泥リンピック
- 空き家を利用してのみんなが気軽に集まれる場所づくり（カフェ、お茶の間）

安全・安心・防災事業

- 子ども、一人暮らしや認知症の高齢者等を対象にした見守り隊
- 防災設備の利用方法周知と自主防災組織の育成支援
- 防災無線の整備
- 防災マップの作成
- 地区内を安全に自転車に乗って移動できる方法
- ごみのポイ捨てをなくし地区を常にきれいにしておく事業



交通手段確保事業

- コミュニティワゴン『くるりんバス』の活用（下校時、見附中心市街地へのアクセス、冬場の見附駅へのアクセス、今町田園地区内の循環運行）
- コミュニティバスの今町田園地区への運転延伸
- 新幹線高架橋西側道路の舗装
- デマンドバスの見附中心市街地への運転延伸



推進体制

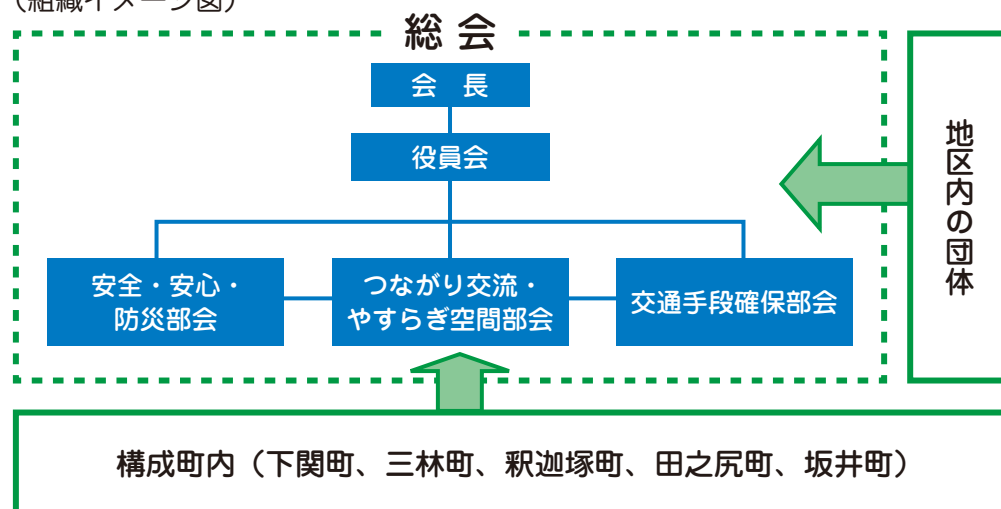
今町田園地区のコミュニティで最も大切にするポイントは次のとおりです。

◎つながりを大切にします（住民のつながり、町内の横のつながり、親子のつながり、女性の意見を大切にします）。

◎子どもから大人までみんなが参加し、一緒に楽しみます。

◎大勢の人が参加し、一人に負担をかけないようにします。

（組織イメージ図）



◎部会の編成……………次の3部会編成とします。

- ①安全・安心・防災部会
- ②つながり交流・やすらぎ空間部会
- ③交通手段確保部会

◎調整の場……………コミュニティの執行部であり司令塔である「役員会」が調整機能を持ちます。構成員は次のとおりです。

- ①区長……………5名
- ②前年区長……………5名
- ③正・副部会長……………6名（いずれか1名以上は女性を選出）
- ④正・副会長……………各1名
- ⑤事務局長……………1名（ふるさとセンター長が兼務）

◎コミュニティ参加のしくみ

①団体選出…次の団体からコミュニティの委員を選出します。

- 子ども会……………5名（町内子ども会から1名ずつ女性を選出）
- 民生児童委員……………4名（全員）
- 保健委員……………2名（今町田園地区の委員11名の中から選出）
- 消防団……………3名（約60名の団員の中から選出）
- 老人会……………4名（単位老人会から1名ずつ選出）

②町内選出…町内の各部を単位に次の基準（世帯数の数）でコミュニティの委員を選出します。

- 20戸まで……………2名（うち女性1名以上）
- 21～30戸まで……………3名（うち女性1名以上）
- 31戸以上……………4名（うち女性2名以上）

◎正・副会長の選出 ……役員会の中で互選します。

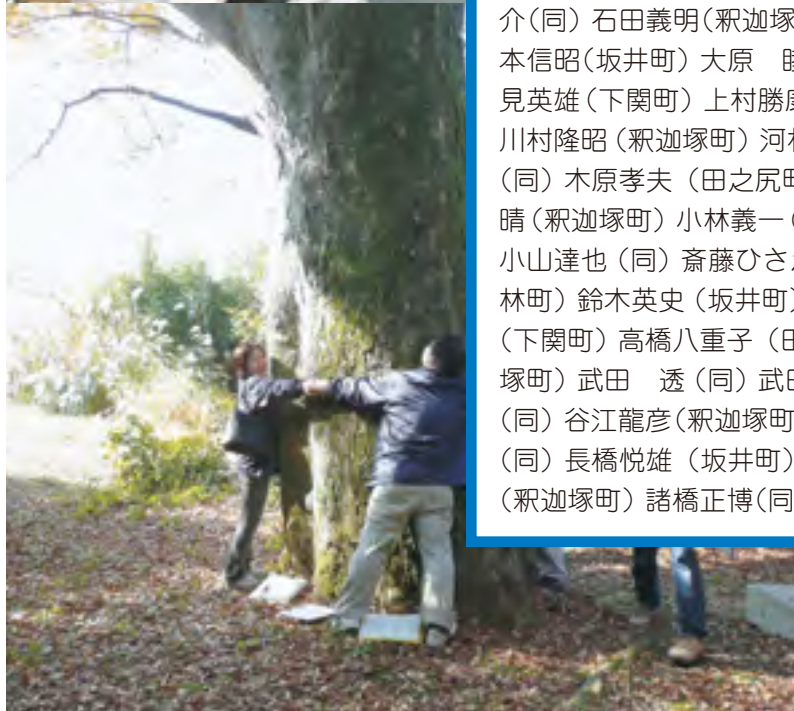
◎任 期……………2年です。

*ただし半数ずつ改選し、一度に全員入れ替わらないようにするために、当初から任期をずらします。

◎意思決定の場……………役員、委員が全員集まる「総会」の場で決定します。



設立準備会委員名簿(五十音順・敬称略)
 [メインアドバイザー]長谷川美香、安田文子
 [アドバイザー]和田一良
 [ファシリテーター]北村育美、北村陽子、下村靖、田中 満、平澤貴子、若杉リツ
 [準備会委員]荒木久雄(釈迦塚町) 淡路満佐男(三林町) 石田俊之(下関町) 石田雄二(同) 石田勇子介(同) 石田義明(釈迦塚町) 今井阪子(三林町) 榎本信昭(坂井町) 大原 睦(同) 大湊和文(同) 押野見英雄(下関町) 上村勝康(坂井町) 上村貞作(同) 川村隆昭(釈迦塚町) 河村敏明(三林町) 河村則夫(同) 木原孝夫(田之尻町) 久保 茂(同) 小西秋晴(釈迦塚町) 小林義一(三林町) 小林みちえ(同) 小山達也(同) 斎藤ひさえ(下関町) 佐藤 剛(三林町) 鈴木英史(坂井町) 高梨俊彦(同) 高橋雅明(下関町) 高橋八重子(田之尻町) 武田静夫(釈迦塚町) 武田 透(同) 武田了策(坂井町) 種部一也(同) 谷江龍彦(釈迦塚町) 徳永健司(同) 徳永英明(同) 長橋悦雄(坂井町) 長橋達樹(同) 早川英夫(釈迦塚町) 諸橋正博(同)



コミュニティ設立準備会でのワークショップの様子

第8分団演習・防災訓練
 (平成21年7月12日開催・於：三林町)



計画策定までの経緯

■地域コミュニティ懇談会(H20.8.7～8.24)

○見附北部地区の新しいまちづくりに向けての話し合い
(5町内5会場で開催)

■地域活動団体向けの地域コミュニティ懇談会(H20.9.22)

■第1回見附北部地区コミュニティ設立準備会(H20.11.15)

○オリエンテーション

(設立準備会の検討内容及びスケジュールについての説明)

○まち歩き～ぐるっと見附・農方地区のまち歩き

実際に歩いて地域の歴史

を学び、宝物を発見しながら地域の現状を知る

○ガリバーマップの作成

～見附北部地区の宝物と

地域課題を考える

■第2回設立準備会

(H20.11.25)

○まちづくりの理念についての話し合い

■第3回設立準備会(H20.12.9)

○まちづくりの理念の素案についての話し合い

○地域活動団体からの活動報告

○地区の現状把握

■まちづくりの理念検討会(第1回)(H21.1.14)

○まちづくりの理念の検討

■第4回設立準備会(H21.1.21)

○まちづくりの理念について

理念検討会からの報告

○地区の未来予測

可能的将来像～「こうなりたい」というプラスの地区の未来の姿と成り行きの将来像～「放って置いたらこうなってしまうかねない」というマイナスの地区の未来の姿についての話し合い

■まちづくりの理念検討会(第2回)(H21.2.4)

○まちづくりの理念案の最終調整

■先進地域コミュニティ視察(H21.2.7)

○山の手コミュニティ協議会

(新潟市秋葉区矢代田地区)

視察と天ヶ沢自治会の「安全・安心発掘事業」視察



■第5回設立準備会(H21.2.17)

○まちづくりの理念検討会からの報告

○地区の名称決定

○地区の将来像から見えてくる方針の立案

■新準備会委員説明会(H21.2.24)

■第6回今町田園地区コミュニティ設立準備会

(見附北部地区の名称を変更)(H21.3.3)

○新準備会委員紹介

○山の手コミュニティ協議会視察の概要報告

○市内の地域コミュニティ組織の重要ポイントについて

○今町田園地区の地域コミュニティ組織のあり方について検討

■新準備会委員説明会(第2回)(H21.3.23)

■第7回設立準備会(H21.4.9)

○4つの事業の柱(つながり交流事業、やすらぎ空間づくり事業、安全・安心・防災事業、交通手段確保事業)に基づく事業計画案の検討について

■第8回設立準備会(H21.4.21)

○今町田園地区コミュニティの組織づくりの検討

■第9回設立準備会

(H21.5.19)

○今町田園地区コミュニティの組織づくりの検討

■今町田園地区の組織検討会

(H21.6.2)

○今町田園地区コミュニティ組織づくりの詳細検討

■第10回(最終回)設立準備会(H21.6.4)

「今町田園地区まちづくり計画」策定

○組織検討会からの検討結果報告

○今町田園地区の事業の柱の決定

○今町田園地区のキャッチフレーズの決定

○今町田園地区まちづくり計画総まとめ

■今町田園地区まちづくり計画報告会(H21.7.4～7.30)

「今町田園地区まちづくり計画」の内容について5町内11会場で準備会委員により報告

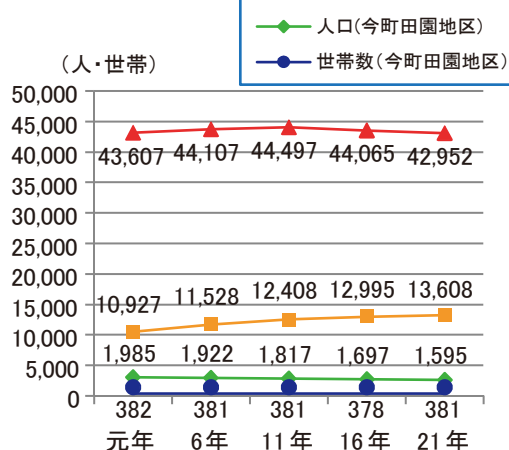


■地域活動団体向けの第2回地域コミュニティ懇談会(H21.7.21)

「今町田園地区まちづくり計画」の内容について報告

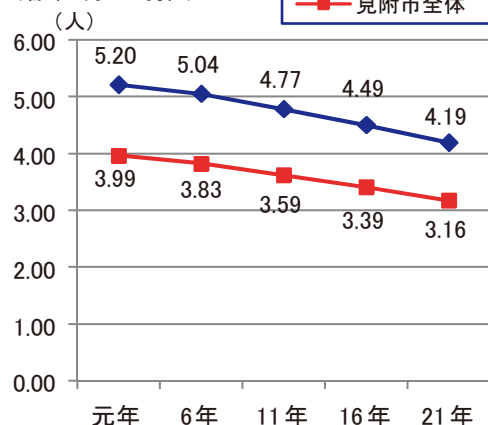
今町田園地区データ

■人口・世帯数の推移
(各年4月1日現在)



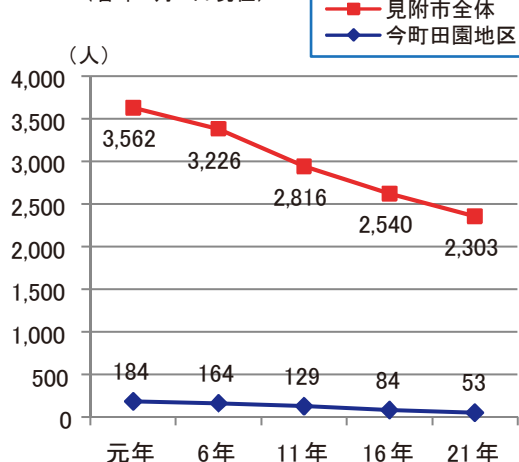
(住民基本台帳より)

■平均世帯人員
(各年4月1日現在)



(住民基本台帳より)

■小学校児童数の推移
(各年4月1日現在)



(住民基本台帳より)

■高齢化率(65歳以上の人口/全人口)(平成21年7月1日現在)

今町田園地区	28.6%	市全体	25.4%
--------	-------	-----	-------

(住民基本台帳より)

■今町田園地区65歳以上のみの世帯(平成21年7月1日現在)

65歳以上のみの世帯	47世帯	8世帯あたり1世帯
一人暮らし世帯	19世帯	20世帯あたり1世帯

(住民基本台帳より)

■自主防災組織結成割合(平成21年7月1日現在)

	結成町内	結成世帯
今町田園地区	5町内/5町内 100.0%	379世帯/379世帯 100.0%
市全体	133町内/172町内 77.3%	11,135世帯/13,642世帯 81.6%

(見附市消防本部より)

今町田園地区コミュニティ設立準備会

発行元/今町田園地区コミュニティ設立準備会

発行/平成21年10月

